

2015/12月 吉田会長 熊谷市文化功労賞 受賞

市報くまがや 平成27年12月 [P.D.F](#)

熊谷市教育委員会表彰規程に基づき、熊谷市文化功労者の表彰式が大里生涯学習センター「あすねっと」で行われました。文化功労者は、岡田辰男氏、森田美江氏、吉田嘉高氏です。



吉田 嘉高氏
(77歳)箱田

氏は、昭和40年に熊谷市ラグビーフットボール協会理事、昭和50年には同協会の理事長に就任し、熊谷市総合体育大会や熊谷ラグビー祭り等、老若男女が親しめる各種大会や講習会を開催するなど、ラグビーフットボールの普及を通して、健康で明るい市民生活の向上に寄与しています。

熊谷市が開催地となった昭和42年の埼玉国体のラグビーフットボール競技では、その運営に尽力するとともに、ラグビーフットボールを通じて、市民のスポーツへの関心を大いに高めました。

また、熊谷ラグビースクールの第2代校長として、子供たちの体力向上と健全育成に努め、現在は、幼児から児童生徒、保護者まで巻き込んだる活動を展開し、県内最大級の教室にまで成長させるなど、ラグビータウン熊谷の一体感を醸成するに至っています。

さらに、昭和61年には、埼玉県ラグビーフットボール協会理事長に就任し、競技力の向上や底辺の拡大とともに、現在の県営スポーツ文化公園ラグビー場の誘致に先頭に立って尽力しました。

このように、ラグビーフットボールを中心としたスポーツ全般の発展、スポーツを通しての活力ある街づくりに大きく貢献した功績は誠に顕著であります。

